

SDGs×公民連携で手洗い教室

8月30日、牧野保育園で

市はSDGsの取り組みの一環として、花王グループカスタマーマーケティング(株)と連携し、市内の保育園に手洗い教室を提供する。子どもたちに、正しい手洗いやマスクの着用をはじめとする衛生習慣の必要性を分かりやすく伝え、良好な衛生状態を保つことが、自分の命と健康を守るだけでなく、家族や友達など身近な人の健康を守ることに繋がると学んでもらうことが狙い。8月30日から、牧野保育園をはじめ市内の市立・私立の園合わせて7園で実施予定。手洗い教室を通じ、人を思いやる心を育み、人のために行動することの充実感を味わうことで、「生きる力」の習得の一助となることをめざす。

★市は、公民連携プラットフォームを活用し、SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)の取り組みを募集して、今後も市内の希望があった園で実施予定。SDGsの17の目標のうち、「3. すべての人に健康と福祉を」「4. 質の高い教育をみんなに」の達成に関連しており、花王グループカスタマーマーケティング(株)から子どもたち(3～5歳児)を対象とした「手洗い教室」の提案があり実現したもの。



★教室では、ウイルスやばい菌の性質を知り、「てあらいの歌」などの歌と手遊びを通じて楽しく学んでもらう。また映像などでくしゃみの性質やマスクの大切さについても学習する。手洗いを家庭でも楽しく続けてもらうため、花王グループカスタマーマーケティング(株)が提供する「手洗いチャレンジシール付リーフレット」(右)



を園児へ配布する。リーフレットには、写真付きの手洗い方法や手洗いチャレンジなどのシールを貼ってチェックできるシートなどが掲載されている。

★8月30日(月)は牧野保育園と花王グループカスタマーマーケティング(株)をリモートで繋ぐ。今後実施する6園は、感染状況に応じ、実施手法について柔軟に対応する予定。

★市の担当者は「市では、SDGsをきっかけに、未来の担い手づくりに取り組んでおり、

公民連携での今回のような取り組みが広がることにより、市民一人ひとりの行動変容に繋がることで、『みんなが笑顔になれるまち枚方』を目指したい」と話す。

<お問い合わせ>

- ・枚方市企画政策室 ☎072-841-1254、ファクス 072-841-3039
- ・花王グループカスタマーマーケティング株式会社 社会コミュニケーション部門
メールアドレス: amou.hideaki@kao.com、☎ファクス 06-6533-7916